

第53回 定時株主総会

SANNO

株式会社 山王

～貴金属表面処理加工分野のリーディングカンパニー～

平成23年10月27日(木)
市場: JASDAQ
証券コード: 3441

株主のみなさまへお願い



会場内では、スマートフォン・携帯電話の電源をお切りいただくか、マナーモードにしてください。

会場内での喫煙、撮影、録音はご遠慮ください。



入場票のご説明

- **ご出席番号票は、株主総会終了までお持ち下さい。**
- **ご発言の際は、ご出席番号票に記載の番号とお名前をお申し出ください。**
- **再入場の際は、ご出席番号票が必要となります。ご出席番号票を受付にてご提示下さい。**

開 会

議決権数

平成23年7月31日現在：発行済株式総数

481,895株

* 自己株式18,105株除く

本総会において議決権を有する株主数

1,892名

議決権数

48,180個

▶ 監査報告

常勤監査役

徳永 健人

▶ 事業報告

1. 企業集団の現況

東日本大震災の影響

▶ 人的被害について

- ・当社グループ従業員への**人的被害はなし**

▶ 生産活動への影響

- ・物理的損害は軽微 : **すぐに操業再開済**

▶ 現在までの状況

- ・東京電力福島原発事故は発生したが、東北工場(郡山市)の生産活動には電力の安定供給を含め、順調に回復



- ・震災後の混乱は収束、一部復旧需要が発生

(1)事業の経過およびその成果

経済の状況

世界経済： 緩やかながら回復基調

- ▶ 欧米諸国： 景気回復が鈍化(財政危機、高失業率)
- ▶ 中国・インドなど新興国： 需要増加が成長を牽引

+

日本経済： 景気先行き不透明な状況で推移

- ▶ 経済ダメージの発生による株式市場の低迷
 - ・東日本大震災・福島原子力発電所事故の影響
- ▶ 長期化する円高進行

(1)事業の経過およびその成果

業界動向

電子工業界： 総じて厳しさの増す事業環境

- ▶ 新機能のIT機器が需要を拡大
 - ▶ 高性能携帯電話(スマートフォン)、タブレットPC

景気回復期待高まったが……

- ▶ 東日本大震災の影響を受ける
 - ▶ サプライチェーン寸断による
カーエレクトロニクス部品の生産調整

(1) 事業の経過およびその成果

当社グループの取組み

受注確保

+

受注獲得

- ▶ 取引先ニーズへの対応力強化
- ▶ 工程改善
- ▶ 積極的な営業活動

- ▶ 本社海外営業部の海外拠点への移管
- ▶ 海外担当役員の海外拠点活動への専任



多くの案件引き合いは得られたが、
売上の本格的回復には至らず

(1)事業の経過およびその成果

売上高

6,450百万円
(前年同期比 8.3%減)

営業利益

△495百万円
(前年同期:営業損失 870百万円)

経常利益

△508百万円
(前年同期:経常損失 857百万円)

当期利益

△2,541百万円
(前年同期:当期純損失520百万円)

1. 企業集団の現況

3ページ

- ② 設備投資の状況
- ③ 資金調達の状況

に関する各項目については

お手許の招集ご通知をご覧ください

▶ (4) 対応すべき課題

(4) 対処すべき課題

厳しい状況続く経営環境



重点課題

**グループ受注体制
の強化**

+

**新成長戦略構築
収益力強化**

①新組織体制における受注体制の強化

②グループ全体としての受注体制の強化

③新たな付加価値の追求

(4) 対処すべき課題

① 新組織体制における受注体制の強化

希望退職者を募集し、大幅な組織見直しを実施

生産性向上
品質強化

- ▶ 適材適所の
人材登用
- ▶ 社内業務見直し



営業体制の強化

- ▶ 既存顧客との
取引深耕
- ▶ 新規顧客の開拓

(4) 対処すべき課題

②グループ全体としての受注体制の強化

海外事業展開を一層強化し
グループ全体の最適受注へ

山王電子(中国・無錫)



海外営業部の
海外拠点への
移管

+

担当役員の
海外拠点活動へ
の専任

SPMC(フィリピン)



(4) 対処すべき課題

③ 新たな付加価値の追求

上流、下流へサプライチェーンを強化

▶ 他社とのアライアンス

「当社の主要市場」
コネクタの金めっき市場

▶ プレス事業の活用

**今後とも変わらぬ
ご支援を賜りますよう
お願い申し上げます**

1. 企業集団の現況

4～8ページ

- (2) 財産および損益の状況の推移
- (3) 重要な親会社および子会社の状況
- (5) 主要な事業内容
- (6) 主要な営業所および工場
- (7) 使用人の状況
- (8) 主要な借入先の状況
- (9) その他企業集団の現況に関する重要な事項

に関する各項目については

お手許の招集ご通知をご覧ください

2. 会社の現況

9～16ページ

- (1) 会社の株式に関する事項
- (2) 会社の新株予約権等に関する事項
- (3) 会社役員に関する事項
- (4) 会計監査人の状況
- (5) 業務の適正を確保するための体制

に関する各項目については

お手許の招集ご通知をご覧ください

▶ 第53期連結計算書類の 内容報告の件

貸借対照表(連結)①(資産・負債・純資産)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
流動資産	6,924	流動負債	2,988
固定資産	3,370	固定負債	1,532
有形固定資産	2,782	負債合計	4,520
無形固定資産	74	純資産合計	5,773
投資その他の資産	513		
資産合計	10,294	負債・純資産合計	10,294

(平成23年7月31日現在)

貸借対照表(連結)②(純資産)

(単位:百万円)

科目	金額
株主資本	6,296
資本金	962
資本剰余金	870
利益剰余金	4,519
自己株式	△56
その他の包括利益累計額	△522
その他有価証券評価差額金	31
為替換算調整勘定	△553
純資産合計	5,773

(平成23年7月31日現在)

損益計算書(連結)

(単位:百万円)

科目	金額
売上高	6,450
営業利益	△495
経常利益	△508
特別利益	346
特別損失(減損損失等)	△2,348
法人税＋法人税等調整額	△30
当期純利益	△2,541

(平成22年8月1日から平成23年7月31日まで)

第53期計算書類(連結)

連結株主資本等変動計算書: 19ページ

連結注記: 20～29ページ

に関する各項目については

お手許の招集ご通知をご覧ください

第53期計算書類(単体)

内容報告の件

個別注記表： 33～39ページ

に関する各項目については

お手許の招集ご通知をご覧ください

▶ 足元の状況と今後の展開

復活基調のある足元の事業環境

① 地域

- ▶ 国内 海外生産への移管進むも足元は順調
- ▶ 海外 回復基調にあり現地通貨建てでは増収見通し

② 顧客

- ▶ 主要メーカー納入企業との取引を中心に拡大
- ▶ 取引先の多様化により受注の分散・拡大を目指す

③ 製品

- ▶ スマートフォン・タブレット端末など新規案件の獲得
- ▶ 従来型製品は量を確保することで単価下落を補う

当社事業の位置づけ：「常に市場はある」

スマートフォン
高性能電子部品市場

めっき需要

コネクタメーカー
プレスメーカー

めっき需要

当社
(めっき)

当社の特徴

1. 立地のバランス

日本の他、海外かつ成長性の高いエリア(中国・フィリピン)に生産拠点がある

2. めっきサプライチェーン確立による付加価値の提供

プレス加工から表面処理まで一貫加工体制が確立
上流から下流まで「めっきを取り巻くサプライチェーン」が確保され
顧客からの発注を受けやすい事業構造

3. 機動的かつスリム化した組織

主要顧客のニーズを探るために、「営業と技術が一体化」

「黒字化」へ向けた経営再建策について

収益性改善のための緊急対策(既に実施)

1. 連携とサポート力強化のための組織再編とスリム化
2. 希望退職者実施(122名)による人件費の削減
3. 役員報酬の減額幅拡大

+

抜本的な事業構造の改革(取組中)

1. 海外事業への経営資源の重点配分
2. 成長分野での新商品開発体制の強化
3. 一貫加工体制の強化
4. 生産拠点の役割の明確化と再編

営業戦略：売上拡大の徹底

まずは、売上の徹底追求

顧客からのビジネスチャンスを逃さない
いかに売上を伸ばすか？

1. 勢いある顧客への注力(マルチ対応)

スマートフォンなど高性能電子部品市場はあるのだから
どのプレイヤーがどこで「めっき」を欲しがっているのか
発注先との関わりを濃密にしていく

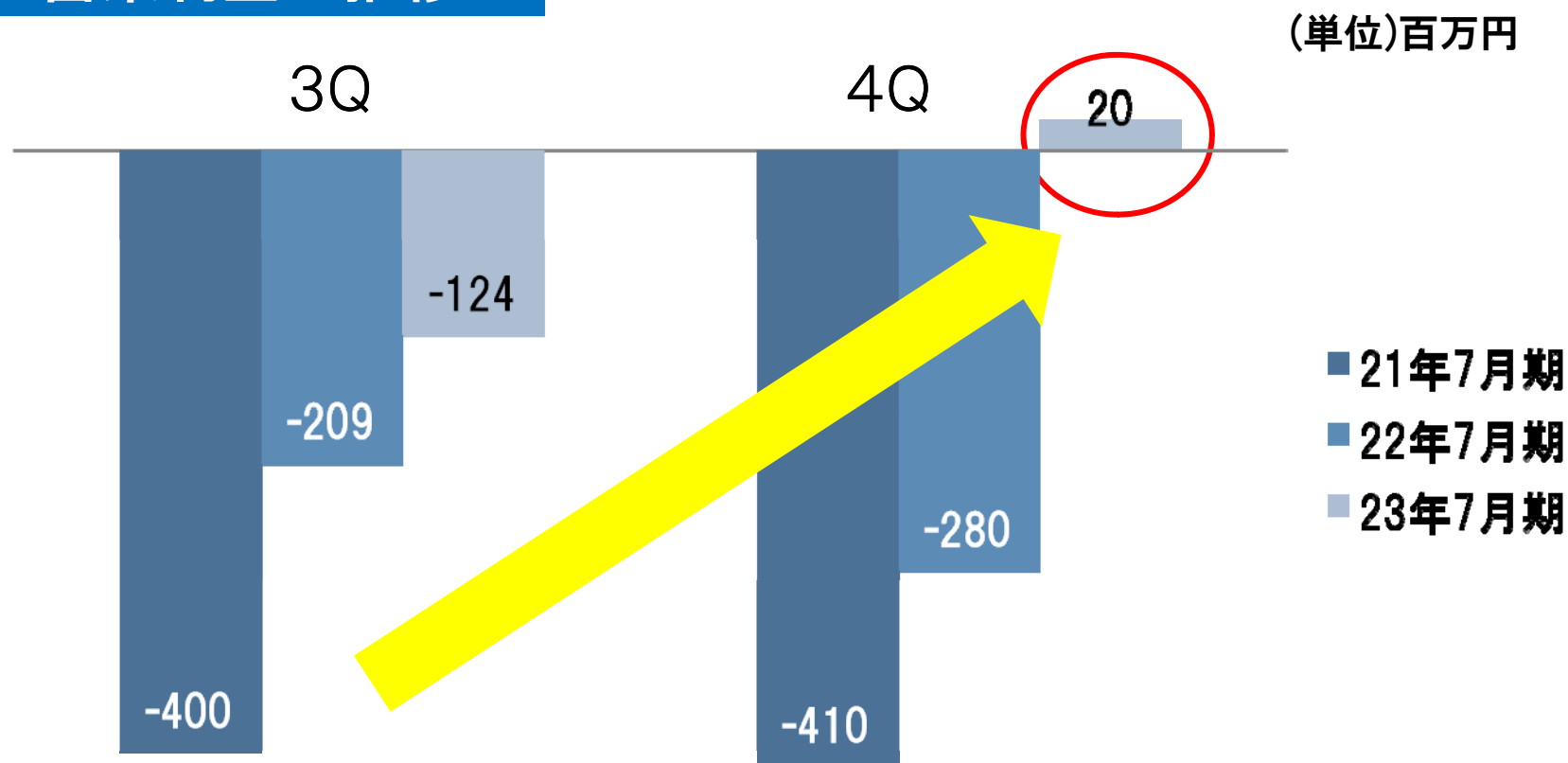
2. 市場情勢に応じた弾力的な価格設定

3. 国内外拠点の連携強化

最新の顧客動向やビジネス情報を社内で
共有できるよう結束を固める

平成23年7月期 4Qで「黒字化」

営業利益の推移



採算重視の案件獲得及び経営再建策が黒字化に寄与

平成24年7月期業績予想:「黒字化」

- ▶ 売上高: 若干の景気不安要素を織り込む
- ▶ 営業損益: 採算性回復で黒字化へ
- ▶ 当期純利益: 経営再建策ほぼ終了、特別損失発生ない見込

(単位:百万円)

	H23/7実績	H24/7計画	差異
売上高	6,450	6,170	△4.3%
営業利益	△495	8	+503
経常利益	△508	23	+531
当期純利益	△2,541	2	+2,543

▶ 決議事項

取締役7名選任の件（任期満了に伴う再任）

こうやま ふみなり
1 甲山 文成

昭和45年4月 当社入社

平成22年9月 当社代表取締役社長

（IR・品質・環境・経営企画担当）

平成22年10月 当社代表取締役社長

（IR・品質・環境担当）（現任）

議案

取締役7名選任の件（任期満了に伴う再任）

くしだ つとむ
2 久志田 勉

いわき やすひこ
5 岩城 泰彦

ましこ きんいち
3 増子 金市

すずき けいじ
6 鈴木 啓治

まえだ つぐとし
4 前田 次利

みうら ひさし
7 三浦 尚

▶ ご発言・ご質問

お願い

- **ご出席番号票とお名前**をお知らせください。
- なるべく多くの株主様から
ご質問をいただきたく、関連質問も含めて
お一人様3問までのご質問で
お願い致します。

▶ 議案採決

取締役7名選任の件

再任取締役のご紹介

こうやま ふみなり
1 甲山 文成

くし だ つとむ
2 久志田 勉

いわき やすひこ
5 岩城 泰彦

ましこ きんいち
3 増子 金市

すずき けいじ
6 鈴木 啓治

まえだ つぐとし
4 前田 次利

みうら ひさし
7 三浦 尚

閉 会

第53回 定時株主総会

SANNO

株式会社 山王

～貴金属表面処理加工分野のリーディングカンパニー～

- ・ありがとうございました。
- ・これからも株式会社山王を引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。